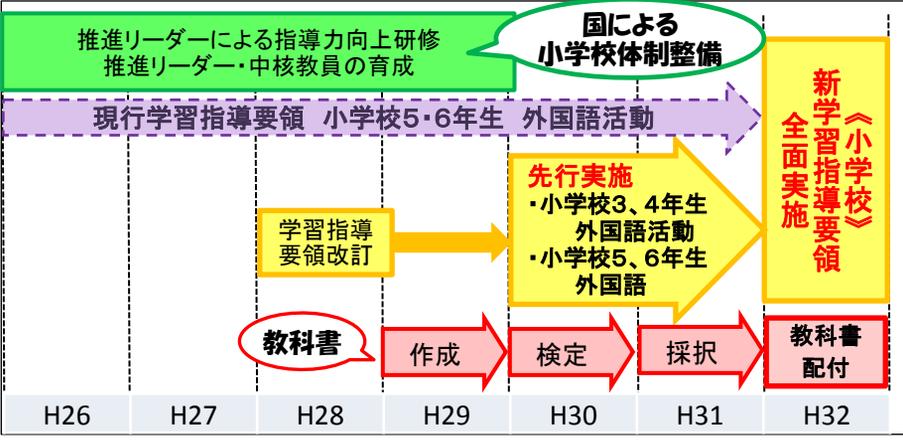


# 外国語教育の充実を図る!!!

～小学校における中学年からの外国語活動・高学年からの外国語科の導入に向けて～

## H30先行実施・H32全面実施

## 準備は進んでいますか？



「小学校の全面実施まで、まだ3年もある」と思っていないませんか？  
 下の表を見てみましょう。特に、B～Fの子供が小中学校で学ぶ時期は、全面実施までの過渡期にあたります。各校の取組の差が子供の学びに大きく影響することのないよう、国の動向を注視するとともに、今年度中の体制整備が必要です。



例えば…Dの児童が中1になる時に、中学校は全面実施になるわ。  
 同じ年代の子供でも先行実施の2年間も含めて4年間外国語を学習した子供と、そうでない子供が混在することになるのね。



年度	学習指導要領改訂スケジュール	就学前	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
H29		A	B	C	D	E	F	G			
H30	小学校新学習指導要領 先行実施 中学年:外国語活動		A	B	C	D	E	F	G		
H31	高学年:外国語			A	B	C	D	E	F	G	
H32	小学校 全面実施				A	B	C	D	E	F	G
H33	中学校 全面実施					A	B	C	D	E	F

連続している子供の学びを見通して、全面実施までに各校で取り組んでおくべきことを考えていく必要があります。今年度、文部科学省からは以下のスケジュールに沿って新教材等が配付されます。

### 小学校外国語教育に係る新教材の整備等・実施スケジュール（イメージ）

平成29年 2月	年間指導計画素案（4学年分）、児童冊子・指導書（各学年1ユニット分のサンプル）を配付 研究校における補助教材（Hi, friends! Plus/Hi, friends! Story Books）の取組事例について紹介
6月	年間指導計画例（4学年分）、学習指導案例（5・6年）、児童冊子・指導書（5・6年全体の編集原稿）、研修用資料を配付
9月	児童冊子・指導書（5・6年全体の印刷原稿）をホームページに掲載
11月	児童冊子・指導書（5・6年冊子のサンプル）、デジタル教材（5・6年）の内容説明資料を配付 デジタル教材音源（5・6年）をホームページに掲載 ※①
12月	児童冊子・指導書・デジタル教材(5・6年完成版)を全小学校へ送付 児童冊子・指導書（3・4年全体の印刷原稿）をホームページに掲載
平成30年 1月	学習指導案例（3・4年）、児童冊子・指導書（3・4年全体の印刷原稿）、デジタル教材（3・4年）の説明資料を配付 デジタル教材音源（3・4年）をホームページに掲載 ※②
3月	児童冊子・指導書・デジタル教材(3・4年完成版)を全小学校へ送付
4月	新学習指導要領先行実施校における授業開始

次頁に一部を紹介！



※①②の新教材  
 H30・31年度から先行実施する学校に必要な児童数分を送付するために、配付希望調査が実施される予定です。  
 <<調査時期>>  
 ※①→H29年 夏頃  
 ※②→H29年 12月頃



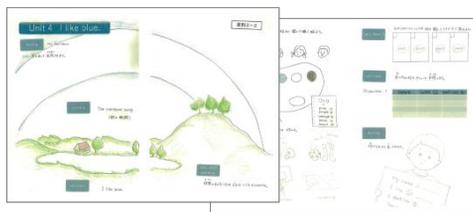
# 年間指導計画素案 (4学年分)

各学年ごとに、以下の項目が示されています。

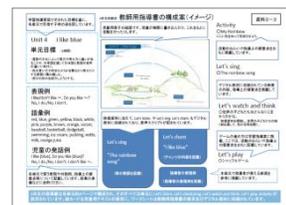
- ・各学年の時数
- ・単元名
- ・単元目標
- ・活動例
- ・表現例(児童の発話例)
- ・語彙例(児童が使う語彙例)
- ・繰り返しの表現や語彙
- ・Hi, friends! (HF)との関連

# 児童冊子・指導書 (各学年1ユニット分のサンプル)

## 【児童冊子】



## 【指導書】



### ◆文部科学省のHP

トップ → 政策・審議会 → 審議会情報 → 調査研究協力者会議等(初等中等教育) → 小学校の新たな外国語教育における補助教材の検証及び新教材の開発に関する検討委員会 → **小学校の新たな外国語教育における補助教材の検証及び新教材の開発に関する検討委員会報告(年間指導計画素案等)**

## 年間指導計画例〔素案〕より ～各学年の特色～

### 外国語活動

「HF」は、Hi, friends! を表しています。

#### 【3年生】

- ・ほぼ HF1 の語彙や表現と同じ
- ・Lesson 6  
→大文字から扱う(直線が多く、大きさが同じで児童が認識しやすい)
- ・Lesson 9 だけが、HF 2 のLesson 7 と関連  
→絵本が題材になった単元

#### 【4年生】

- ・半数近くがHF 2 で扱う題材
- ・Lesson 2 は遊びに誘う単元  
→動作を表す単語と多く出会う単元(子供が伝えたいことを表現することができる)
- ・Lesson 6  
→小文字に出会う単元
- ・Lesson 9 は、3年生同様に絵本を題材にした単元  
→初めて外国語に出会う中学年は良質でまとまりのあるインプットに多く触れることが重要

### 外国語

#### 【5年生】

- ・ほとんどがHF 2 と関連
- ・Lesson 1  
→アルファベットの大文字・小文字に慣れ親しんできた子供たちが「エー、ビー、シー」という読み方の他に、アルファベットの音に出会う(気付く)単元
- ・Lesson 5、9  
→「can」と共に「he」「she」を扱う  
→「三人称」を扱うことで、子供たちが伝えたいことを表現することができ、話題が広がる

#### 【6年生】

- ・HFとの関連がわずかになる
- ・Lesson 5、7  
→夏休みや6年間の思い出を語るところで「過去形」を扱う  
\*「過去形」では、規則動詞に比べて違いを聞き分けやすい不規則動詞(went, ate, saw)を扱う  
\*過去の場面設定をすれば、子供は過去の話だと分かる(解説はしない)

「西部地区学力向上・新時代の教育を考える講演会」(平成29年2月28日 於:米子コンベンションセンター) 直山木綿子教科調査官講演より

### <これまでに配付された資料等>

H25.6	新学習指導要領に対応した外国語活動及び外国語科の授業実践事例映像
H27.3	英語教育推進リーダー中央研修DVD(小学校版 中学校版 高校版)
H27.4	小学校の新たな外国語教育における補助教材 Hi, friends! Plus (5・6年) Hi, friends! Story Books (3・4年)
H28.3	英語教育推進リーダー中央研修DVD(小・中・高)

これまでに配付された資料等も有効活用しながら、先行実施・全面実施に向けた授業づくりや校内研修の準備を進めましょう。



- 外国語活動の授業をしたことがありますか? (yes no)
- 外国語活動の授業を参観したことがありますか? (yes no)
- 中核教員による校内研修に参加しましたか? (yes no)

**高学年担任だけではなく、  
全員の指導力向上を目指して!**

<今すぐ、外国語活動の指導の実際から学びましょう!>

- ◇自校の外国語活動の授業を参観する
- ◇映像資料を視聴する
- ◇Hi, friends! のデジタル教材やHi, friends! Plus、Hi, friends! Story Books を使ってみる

### <参考>

◆文部科学省 HP 外国語教育  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/kokusai/gaikokugo/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikokugo/index.htm)

◆鳥取県教育委員会事務局 HP 小学校外国語活動  
<http://www.pref.tottori.lg.jp/253188.htm>